



ハワイ大学スタディプログラム 参加者募集！

プログラム紹介

早稲田大学法学部生を対象に、ハワイ大学スタディプログラムへの参加者を募集します。

現地では社会科学部およびロースクールの先生方による講義のほか、裁判所、刑務所、法律事務所、州政府などの訪問も数多く体験できます。アメリカの大学には日本と同じような「法学部」がなく、通常、学部生が留学してもアメリカ法を学べる機会はありません。この点で、このプログラムは、英語を使って法および社会について学べる大変貴重なものです。早稲田大学法学部の教員も同行予定であり、英語で行われる講義内容について授業中に適宜日本語で解説が加えられる場合もあります。

特にハワイ州法を含むアメリカ法および法を取り巻く社会について、現地で、英語で、自ら積極的に学ぶことに興味がある方はふるってご応募ください！

1. 募集要項

日程	2025 年 2 月 23 日(日)～3 月 9 日(日)※プログラムは 2 月 24 日(月)～3 月 7 日(金)
定員	10 人 ※選抜の結果、参加が認められる学生が 10 人に満たないことがあります。
対象	法学部正規生 かつ3年生以下 ※2022 年度入学の 3 年卒業対象者は応募不可 ※過去のハワイ大学ロースクールスタディプログラム参加者は応募不可
費用	研修プログラム費用:65 万円前後(※為替等により変更の可能性有) (航空券、プログラム参加費、現地送迎、現地宿泊費、空港施設使用料、航空保険料、外国諸税を含む) ※学外財団の奨学金で 30 万円の補助が出ます。奨学金給付の日程次第では、研修プログラム費用を満額納入いただいた後、奨学金を給付する場合があります。 ※「研修プログラム費用」に含まれないが、別途必要になる費用 ・海外旅行保険(大学指定の保険に加入、15,000 円前後) ・食事他生活諸費用 ・交通費(現地での移動、自宅～成田空港間の移動等)
プログラム構成	琉球大学、青山学院大学、明治大学、愛知大学との合同プログラム 授業は英語で実施(日本語解説が加えられる場合があります) ※早大生は大学指定の寮に宿泊予定。往復の行程は参加者全員で集合、移動。
申込方法 (8/21×)	※応募前に必ず「4. 注意事項」をご確認ください※ (1)志望動機書ダウンロード https://waseda.box.com/s/git4x2fg0hj3gk44ofdu0pwmp6neihib (リンク有効期限:2024 年 8 月 31 日(土)) ↓ (2)エントリー & 志望動機書提出 ※2024 年 8 月 21 日(水)23:59 締切 本フォームに入力する前に、必ず保護者等の同意を得てください。 本フォームに入力し申請した内容は、保護者等の同意を得ているものとみなしますのでご注意ください。 https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=586725125 ↓ (3)面接(8 月 30 日(金))に Zoom で実施します)
宿泊先	ハワイ大学学生寮(食事なし)(予定)
同行員	法学部教員 2 名が同行予定
単位互換・認定	2単位(法律選択科目) ※ Web シラバス で検索してください。 過年度は留学先がハワイ大学ロースクール(今回はハワイ大学社会科学部)でした。 過年度から内容は一部変更となりますので、あくまでご参考までにご覧ください。 科目名:ハワイ大学ロースクール スタディプログラム
事前・事後学習	出発前:事前授業(参加必須) ※2025 年 1～2 月頃に 2 日程度実施予定(2022 年度は 1 日目 3 コマ、2 日目 2 コマ)。 帰国後:課題レポート・アンケートの提出および研修報告会での発表 ※課題レポートは、奨学金の支援をいただく財団への提出が求められています。

2. 日程(2024 年度版) ※予定(先方の都合により変更の可能性があります)

2024 年度(2025 年)日程表		
日	都市	予定
2/23(日)	成田	成田発、ホノルルへ
	ハワイ	ホノルル到着
2/24(月) ▽ 3/7(金)	ハワイ	ハワイ大学スタディプログラム参加 <内容(予定)> - 講義(実施予定テーマ:A.I. Governance and Social Justice, Negotiations & Dispute Resolution, Constitutional Law, Criminal Law, Comparing U.S. & Japanese Law, American Business Law, Environmental Law, Human Rights in Asia, Hawaiian History, Introduction to the People of Hawaii, Environmental Economics, Island Sustainability, Law & Politics in Hawaii など) - 州裁判所・州最高裁判所、司法歴史博物館、法律事務所、ハワイ州会議事堂、刑務所等へのフィールドトリップ
3/8(土)	ハワイ	ホノルル発、成田へ(機中泊)
3/9(日)	成田	成田到着



3. 過年度参加者からのメッセージ

※過年度は留学先がハワイ大学ロースクール(今回はハワイ大学社会科学部)でした。過年度から内容は一部変更となりますので、あくまでご参考までにご覧ください。

▶なかなか留学というものが身近ではない法学部生にとってはこのプログラムはいい機会だと思います。ただの語学留学ではなくロースクールに通えるというのはなかなかできない経験です。留学経験がある人もない人ももし興味があればチャレンジしてみてください。必ず素晴らしい経験になるはずです。

▶法学部がないアメリカで、学部生の私たちがロースクールの先生に授業をしてもらえたことはとても貴重な経験になりました。早稲田大学でも事前授業があるので、英米法を学んだことがない一年生でも、まったく心配する必要はありません。また、ハワイの裁判所や刑務所を訪れたり、判事や弁護士の方々からお話をうかがうこともできます。ハワイ大学のロースクール生や、授業以外で話した人たちとの出会いも含めて、私にとって大きな刺激となり、視野を広げることができました。

▶英語が苦手だから悩んでるなどという人もいますが、少しでも興味があれば絶対に参加した方がいいと思います。刑務所訪問や最高裁判所訪問など普通に生活していたらまず経験できないことが沢山あり、終わった頃にはまた行きたいと思うほど充実したプログラムだと思います。

▶アメリカやハワイの法律を現地の教授から学ぶことができます。そして、最高裁の判事や州知事など、滅多にお会いできないような方々からお話を聞き、質問できる機会が沢山あります。ハワイという恵まれた自然の中で、観光に行くだけでは味わえない、勉強も遊びも充実した2週間が過ごせます。

4. 注意事項

- 選考に合格された方は、本プログラム参加にあたり、事務所実施のガイダンス(4 回程度)および事前授業への参加が必須です。
- 選考合格後のキャンセルは原則不可です。
- 日本政府(主に外務省)が発出する情報等(主に危険情報レベルや感染症危険情報レベル)や留学先国の入国制限の最新状況、および留学先機関の留学プログラム実施形態や参加人数などの状況を踏まえ、早稲田大学法学部または留学先機関の判断で、留学プログラムの中止や帰国勧告、もしくは留学プログラム形態の変更(渡航からオンライン等)を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従ってください。
- 上記に伴って発生する取消料、違約金、その他諸費用は参加者の負担となり、研修プログラム費用の返金もないことをご了承ください。
- 2024 年度秋学期科目登録期間後に本プログラムの中止が決定した場合には、本プログラムの科目は取り消されますが、当該学期にその代わりとなる科目の追加登録を認める、あるいは翌年度の登録上限単位数を緩和するなどといった科目登録に関する特別の配慮を行うことは予定していません。

本プログラムに関し質問・相談がございましたら、

<hawaii-law@list.waseda.jp>宛にご遠慮なくお問い合わせください。

※8月9日(金)～19日(月)は事務所閉室のため、期間中にいただいたメールは恐縮ですが、8月20日(火)以降に順次対応いたします。